

大学生時代は陸上

部に所属する長距離

選手だったのです

が、Sansanに

就職してからは平日

の仕事に加え、週末

も起業イベントに参

加するなど、マラソン

からは遠ざかって

health

私の健康法

ウイルオブ・パートナー社長
Shinjiru Takumi

清水 巧



いました。

そんなマラソンを再開したのが2年前。2014年に社員が知人や友人を自社に紹介して選考につなげる「リファラル採用」を支援する企業を立ち上げ、24年に人材サービス大手のウイルオブ・ワークにグループインするかどうかのタイミングでした。

経営者として何を目指し、どんな経営をすべきか。自分と向

き合う時間が必要だと思つていたときに、知人から東京マラソンで一緒に走らないかと誘われたのです。約10年ぶりに練習を再開。自分の頭も整理できました。

そしてマラソンでも、やらんには「国内経営者最速」を目指そうと毎朝5時に起床し、約18キロのマラソンを毎日継続。努力が報われないときもありますが、地道に積み上げた努力がます。現在の自己ベストはフルマラソンで2時間29分。国内経営者最速を実現しています。

努力は報われる——。ウイルグループの1社として採用の意識もえていきたいです。